

第24回

日本ホスピス・在宅ケア研究会 全国大会in久留米

テーマ **いのちを受けとめる町づくり**
～日本のホスピスが忘れてきたもの～



2017年

日時 **2月4日** 土曜日 ～ **5日** 日曜日 場所 **久留米シティプラザ**
〒830-0031 久留米市六ツ門町8-1

大会長：二ノ坂 保喜(いのさかクリニック院長) 実行委員長：齋藤 如由(齋藤医院院長)

演題募集期間 平成28年7月1日～10月14日

事前参加申込期間 平成28年9月1日～平成29年1月10日

大会ホームページ http://www.nksnet.co.jp/jshh24_kurume
フェイスブックページ <https://www.facebook.com/hospice2017>



大会HP



大会Facebook

公開講座

一般の方も参加出来る講座ですお気軽に参加下さい。

開催日 2月4日午後 場所 グランドホール

参加費
無料

地域における医師会の貢献

演者：横倉 義武(日本医師会会長)
司会：二ノ坂 保喜(いのさかクリニック院長)
時間：13:15～14:15



横倉 義武

老いることはイヤですか？ 自分を生ききる思想と姿勢

演者：落合 恵子(作家)
司会：野尻 あかね(元NHK福岡放送局キャスター)
時間：14:30～16:00



落合 恵子

撮影：©神ノ川 智早

いのちを受けとめる町づくり

演者：二ノ坂 保喜(いのさかクリニック院長)
時間：16:15～17:00

地域をつくるホスピス運動 ～世界に学ぶ～

講師：Dr.Suresh Kumar(インド・ケララ)
堀田 聡子(国際医療福祉大学大学院 教授)
司会：二ノ坂 保喜(いのさかクリニック院長)
時間：17:00～18:30



Dr.Suresh Kumar

後援 福岡県、久留米市、久留米大学、日本医師会、福岡県医師会、久留米医師会、八女筑後医師会、小郡三井医師会、柳川山門医師会、大川三瀬医師会、浮羽医師会、朝倉医師会、大牟田医師会、久留米歯科医師会、久留米三井薬剤師会、福岡県看護協会、福岡県医療ソーシャルワーカー協会、福岡県介護支援専門員協会、全国在宅療養支援診療所連絡会、日本社会福祉士会、日本医療社会福祉協会、聖マリア病院、新古賀病院、久留米総合病院、毎日新聞社久留米支局、西日本新聞社久留米総局、朝日新聞社、読売新聞西部本社、久留米日日新聞、NHK福岡放送局、RKB毎日放送、くーみんテレビ ほか

共催 公益財団法人 在宅医療助成 勇美記念財団

日本 THE NIPPON
財団 FOUNDATION

2
4
土

場所	ザ・グランドホール
10:00~12:00	講演「日本のホスピス・在宅ケアの向かうべき方向は？」
13:15~14:15	講演「地域における医師会の貢献」
14:30~16:00	講演「老いることはいやですか…自分を生き切る思想と姿勢」
16:15~17:00	講演「いのちを受けとめる町づくり」
17:00~18:30	講演「地域をつくるホスピス運動」~世界に学ぶ~
場所	久留米座
10:00~12:00	講演「下流老人と貧困世代」~ソーシャルワークからホスピスへ~
13:15~15:15	講演「穏やかに逝く」~在宅ホスピスに寄り添う宗教者の力~
15:30~17:00	講演「介護施設での看取り」

場所	Cボックス		
12:15~13:00	セミナー「その人らしい旅立ちを支える臨床倫理サポート-宮崎市版エンディング・ノートの取り組み-」		
13:30~14:45	コンサート「Shanaコンサート」		
15:00~16:30	講演「在宅ホスピスを語る会 in 久留米」		
16:45~18:15	講演「紛争地、被災地、看取りの現場から」~命のバトンを受け継ぐために~		
場所	大会議室 1	大会議室 2	大会議室 3
12:15~13:00	「患者意思決定支援に必要な基礎知識」 セミナー	「認知症ケアメソッド~メモリアルボックスの活用~」 セミナー	「リンパ浮腫ケア」 セミナー

講演・シンポジウム **赤ひげフォーラム**
日本のホスピス・在宅ケアの向かうべき方向は？

座長 二ノ坂保喜 (にのさかクリニック 院長)
シンポジスト 西嶋 公子 (西嶋医院 院長) 鬼頭 秀樹 (徳島県那珂町立上那珂病院 院長) 土川 誠二 (バナウル診療所 所長) 土川権三郎 (丹生川診療所 所長)

地域に根ざして地域医療に貢献している医師たちを顕彰して、日本医師会から「赤ひげ大賞」が毎年5人に与えられます。今回は全国の赤ひげたちに集まっていただ、わが国の地域医療、在宅医療、在宅ホスピスの現場から、縦横無尽に語ってもらいます。

時間 10:00~12:00 場所 ザ・グランドホール

講演・シンポジウム **下流老人と貧困世代**
~ソーシャルワークからホスピスへ~

講演「下流老人と貧困世代」
演者 藤田 孝典 (NPO法人ほっとプラス代表理事・聖学院大学客員准教授)
司会 内田 浩稔 (今立内科クリニック ソーシャルワーカー)
シンポジウム「日本の貧困とホスピス」
対談 藤田 孝典 内田 浩稔

若者から高齢者まで他人ごとではありません。今、そしてこれからの日本の貧困問題を語り合ひましょう。

時間 10:00~12:00 場所 久留米座

セミナー **その人らしい旅立ちを支える臨床倫理サポート**
~宮崎市版エンディング・ノートの取り組み~

講師 板井 孝亮 (宮崎大学医学部教授)

時間 12:15~13:00 場所 Cボックス

講演・シンポジウム **穏やかに逝く**
~在宅ホスピスに寄り添う宗教者の力~

座長 大下 大圓 (千光寺僧侶 高野山大学客員教授)
シンポジスト 医師の立場から原口 勝 (みどりの杜病院 院長) 臨床宗教師の立場から吉田 敬一 (西米寺副住職 介護士) 臨床宗教師の立場から国友 朋子 (円行寺僧侶) 家族の立場から

時間 13:15~15:15 場所 久留米座

講演・シンポジウム **終の棲家としての介護施設。これからどんな問題を解決しなければならぬのでしょうか。**
介護施設での看取り

司会 矢津 剛 (矢津消化器内科クリニック院長)
コメンター 市原 美穂 (NPO ホームホスピス宮崎 代表)
シンポジスト 佐藤 弘樹 (行橋市介護付き有料老人ホームグランドホーム主任介護福祉士) 2梁 勝則 (神戸市サービス付き高齢者住宅 医師) 3余村 徹 (行橋市看護小規模多機能施設ひと息の村 管理者 介護福祉士) 4樋口 千恵子 (久留米市 ホームホスピス「たんがくの家」 保健師・看護師・介護支援専門員)

時間 15:30~17:00 場所 久留米座

コンサート **Shanaコンサート**
朗読 齋藤 優佳 ~ほかが生きているということ (絵本: 末永和之 監修)~

時間 13:30~14:45 場所 Cボックス

セミナー **認知症ケアメソッド**
~メモリアルボックスの活用~

講師 大谷 るみ子 (全国グループホーム団体連合会副理事長) (NPO 法人福岡県高齢者グループホーム理事長)

時間 12:15~13:00 場所 大会議室 2

セミナー **リンパ浮腫ケア**

講師 大塚 俊介 (日本浮腫緩和療法協会 代表)
司会 齋藤 如由 (齋藤医院 院長)
共催: ナック商会株式会社

時間 12:15~13:00 場所 大会議室 3

セミナー **患者意思決定支援に必要な基礎知識**

講師 伊藤 大樹 (あおばクリニック院長)

時間 12:15~13:00 場所 大会議室 1

講演 **老いることはいやですか…自分を生き切る思想と姿勢**

演者 落合 恵子 (作家)
司会 野尻 あかね (元NHK福岡放送局キャスター)

時間 14:30~16:00 場所 ザ・グランドホール

講演 **いのちを受けとめる町づくり**

演者 二ノ坂 保喜 (にのさかクリニック院長)

時間 16:15~17:00 場所 ザ・グランドホール

講演 **地域における医師会の貢献**

演者 横倉 義武 (日本医師会会長)
司会 二ノ坂 保喜 (にのさかクリニック院長)

時間 13:15~14:15 場所 ザ・グランドホール

講演・シンポジウム **在宅ホスピスを語る会 in 久留米**
実際に家で家族を見送ったご遺族の声を聞きましょう！なぜそれが可能だったのか？どんな問題がまだあるのか？

司会 齋藤 如由 (齋藤医院 院長)
西岡 進 (ファミリークリニック陽なた 院長)
コメンター 内藤 美智子 (久留米市保健所 所長) 田村 良彦 (読売新聞西部本社 編集委員)
遺族 大坪 洋子 (大分県)、他1名

時間 15:00~16:30 場所 Cボックス

講演 **紛争地、被災地、看取りの現場から**
~命のバトンを受け継ぐために~
終るいのち つなぐいのち 在宅看取りの写真展 展示ホールで「いのち」を見つめる時間を提供します。

講師 国森 康弘 (写真家 ジャーナリスト)
司会 平野 頼子 (緩和ケア支援センターコミュニティ 代表)

時間 16:45~18:15 場所 Cボックス



2
5
日

場所	ザ・グランドホール
10:00~12:00	講演・シンポジウム 「日本のこどもホスピスのみらい」
13:15~15:15	講演・シンポジウム 「白衣を脱いで町に出よう」～マギーズ東京のころみ～
場所	久留米座
10:00~12:00	講演・シンポジウム 「看取りに携わるスタッフへのケア・教育」
13:15~15:15	講演・シンポジウム 鼎談 三人の会「日本のホスピスが忘れてきたもの」
場所	展示室 (予定)
10:00~12:00	講演・シンポジウム 「熊本地震被災地の声」

場所	Cボックス
10:00~12:00	講演・シンポジウム 「非がん患者の在宅ケア(終末期のケア)」
12:15~13:00	セミナー 「最後まで口から食べる」地域づくりを目指して
13:30~15:15	コンサート 「アイルランドの風コンサート」
場所	大会議室
12:15~13:00	セミナー 「心不全緩和ケアの今、そして未来」 大会議室 3
13:15~15:15	講演・シンポジウム 「わが町、わが家で暮らすいのちに寄り添って」 大会議室 1・2
13:30~15:15	ワークショップ 「終末期の意思決定支援ワークショップ」 大会議室 3

講演・シンポジウム

日本のこどもホスピスのみらい

「ひとりじゃないよ」～そしてこどもホスピスへ～

演者：副島 賢和 (昭和大学大学院保健医療学研究科准教授・昭和大学病院さいかち学級担当)
司会：内田 浩稔 (今立内科クリニック ソーシャルワーカー)

シンポジウム「日本のこどもホスピスのみらい」
座長：内田浩稔 (今立内科クリニック ソーシャルワーカー)
シゴスト：1 副島 賢和 (TSURUMI こどもホスピス教育担当)
2 土島 智幸 (生涯医療クリニックさっぽろ院長)
3 濱田 裕子 (福岡子どもホスピスプロジェクト代表)
4 水野 英尚 (地域生活ケアセンター小ざなたね所長)



時間 10:00~12:00 場所 ザ・グランドホール

がんで亡くなるのは1/3だけ、ホスピスケアはすべての方に！生命倫理の問題も含め、みんなで考えましょう！

講演・シンポジウム

非がん患者の在宅ケア (終末期のケア)

司会：齋藤 如由 (齋藤医院 院長)
コーディネーター：箕岡 真子 (箕岡医院 日本臨床倫理学会理事)
認知症：大澤 誠 (大井戸診療所 院長)
慢性腎不全：渡邊 有三 (春日井市民病院 院長)
ALS：山本 真 (大分協和病院 院長)



時間 10:00~12:00 場所 Cボックス

講演・シンポジウム

看取りに携わるスタッフへのケア・教育

座長：柴口 里則 (福岡県介護支援専門員協会 会長)
小野 幸代 (訪問看護ステーションつばさ 管理者 緩和ケア認定看護師)

シゴスト：1 桑田 美代子 (老人専門看護師 (青梅慶友病院 看護介護開発室長))
2 菊地 雅洋 (社会福祉士・介護支援専門員 (北海道介護福祉道場 あかい花 代表))
3 川津 敦子 (主任介護支援専門員・認定ケアマネジャー・介護福祉士 (有限会社モク・コーポレーション 代表取締役))



時間 10:00~12:00 場所 久留米座

本大会のサブテーマを議論します。

講演・シンポジウム

鼎談 三人の会 「日本のホスピスが忘れてきたもの」

鼎談者：二ノ坂 保喜 (いのさかクリニック 院長)
山崎 章郎 (ケアタウン小平クリニック 院長)
米沢 慧 (評論家)



時間 13:15~15:15 場所 久留米座

セミナー

心不全緩和ケアの今、そして未来

講師：大石 醒悟 (姫路循環器病センター 医師)
司会：立野 淳子 (小倉記念病院 急性・重症患者看護専門看護師)



時間 12:15~13:00 場所 大会議室 3

セミナー

「最後まで口から食べる」地域づくりを目指して

講師：平野 充広 (アンプル歯科 副院長)



時間 12:15~13:00 場所 Cボックス

コンサート

アイルランドの風コンサート

アイリッシュ・フルート、ホイッスル(たて笛)、アイリッシュ・ハープ、コンサーティーナ(六角形の小型アコーディオン)、パウロン(アイルランドの太鼓)などから奏でられる多彩な演奏をぜひライブでお楽しみください。

演奏：守安 功 守安 雅子



時間 13:30~15:15 場所 Cボックス

講演・シンポジウム

熊本地震被災地の声

シゴスト：1 高橋 恵子 (有限会社せせらぎ 代表取締役：看護師)
2 中川 愛子 (災害ボランティア・日本ホスピス・在宅ケア研究会理事：看護師)
3 倉本 剛史 (特非営利活動法人つなぐ 代表理事：医師)他

時間 10:00~12:00 場所 展示室 (予定)

講演・シンポジウム

白衣を脱いで町に出よう ～マギーズ東京のころみ～

演者：秋山 正子 (白十字訪問看護ステーション・マギーズ東京 代表)
司会：市原 美穂 (ホームホスピス宮崎 代表)

時間 13:15~15:15 場所 ザ・グランドホール

講演・シンポジウム

わが町、わが家で暮らすいのちに寄り添って ～在宅ホスピスに寄り添うボランティアの仲間たち～

司会：大石 春美 (穂波の郷緩和ケア支援センター センター長)
シゴスト：1 「福岡県と取り組んだ」在宅ホスピスボランティア養成講座10年の歩み 平野 頼子 (ふくおか在宅ホスピスをすすめる会世話人)
2 「コミュニティケア 緩和ボランティアの現場から」遠藤 峻 (穂波の郷 緩和ケア支援センター)
3 「いつも一緒におるけんね！」～広島ホスピスをすすめる会の実践～ 大石 睦子 (広島ホスピスをすすめる会 竹原支部代表)
4 「看取りナースの実践」 本田 澄子 (ホームホスピス宮崎)

時間 13:15~15:15 場所 大会議室 1・2

いのちの終末期における意思決定は、人々の死生観の歪みも加わり今後ますます複雑化していく可能性があります。終末期の意思決定支援についてみんなで考えましょう。

ワークショップ

臨床倫理セミナー 「終末期の意思決定支援ワークショップ」

講師：会田 薫子 (東京大学大学院人文社会系研究科 死生学・応用倫理センター 上廣死生学・応用倫理講座 特任准教授)
司会：内田 浩稔 (今立内科クリニック ソーシャルワーカー)
小野 幸代 (在宅療養サポートセンター久留米 センター長)
パネリスト：麻生介護サービス株式会社

事前申込みとなります。人数制限あり。(申し込みは大会ホームページ参加登録から)



時間 13:30~15:15 場所 大会議室 3



大会前日

2/3

金

認知症ケアサポーターの スキルアップセミナー開催



場所 久留米シティプラザ

時間 15:00～18:00

教育セミナー参加費 2,000円 (当日受付で支払い)

講師 小路 純央 (久留米大学精神科 准教授)

村瀬 孝生 (宅老所よりあい 所長)

大谷 るみ子 (大牟田市認知症ライフサポート研究会)

申込 事前申し込みは大会ホームページ参加登録ページから



演題募集



第24回日本ホスピス・在宅ケア研究会全国大会in久留米において、日頃の活動、実践、研究の発表を募集します。各応募テーマに対しての地域での取り組み、工夫、成果について皆様のご経験、ご意見をご発表ください。

演題募集期間 → 平成28年7月1日～10月14日

演題登録は
こちら



参加登録

大会ホームページより演題登録と参加登録をお願いします

事前参加登録 → 平成28年9月1日～平成29年1月10日

参加費	事前	当日
研究会会員	4,000円	5,000円
一般	5,000円	6,000円
学生	1,000円	1,000円



参加登録は
こちら



福岡空港



高速バスで70分

六ツ門・
シティプラザ前

JR博多駅



新幹線で17分
鹿児島本線で35分

JR久留米駅

西鉄福岡
(天神)駅



西鉄大牟田線で30分

西鉄
久留米駅

第24回 日本ホスピス・在宅ケア研究会
全国大会in久留米 事務局

〒830-0041 久留米市白山町390 齋藤医院内

電話:080-3220-8856

FAX:0942-30-5240

E-mail:2017kurume@mbr.nifty.com

寄付・協賛金はこちらによりしくお願い致します

福岡銀行 久留米営業部 普通預金

口座番号:2911818

口座名称:第24回日本ホスピス・在宅ケア研究会

全国大会in久留米 実行委員長 齋藤如由

ゆうちょ銀行

店名(店番):一七九(イチナナキュウ) 当座預金

口座番号:144541

口座名称:日本ホスピス・在宅ケア研究会全国大会